

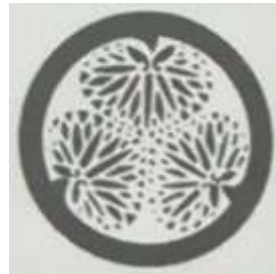
葵紋（各種）

http://www.geocities.jp/ikushinkai_r/mon_t.html

徳川宗家



尾張家



紀伊家



水戸家



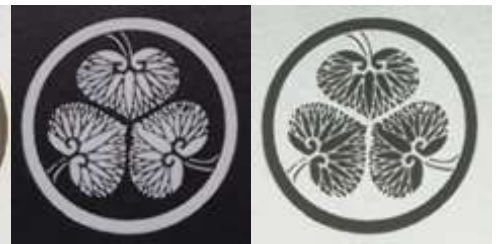
徳川宗家御紋



徳川宗家別家御紋



徳川家康公・秀忠公・家光公御紋



徳川家綱公御紋



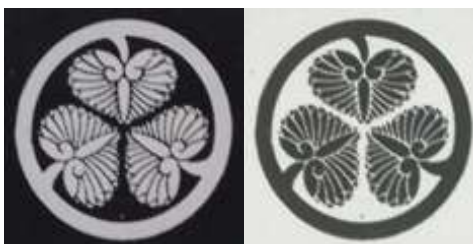
徳川綱吉公御紋



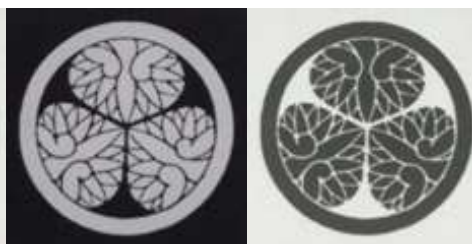
徳川家宣公御紋



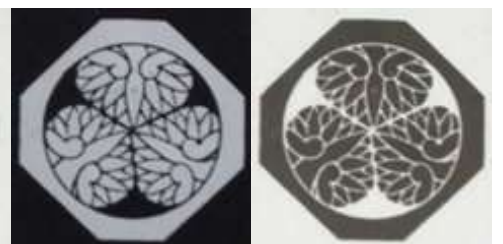
徳川吉宗公御紋



徳川家重公・家治公・家斉公御紋



徳川家慶公御紋



尾張徳川家御紋



紀伊徳川家御紋



水戸徳川家御紋



清水徳川家御紋



田安徳川家御紋



一ツ橋徳川家御紋



安中松平家御紋



会津松平家御紋



越前松平家御紋



越前松平家御紋



越前葵御紋



桑名松平家御紋



広瀬松平家御紋



高松松平家御紋



高須松平家御紋



高須松平家御紋

糸魚川松平家御紋

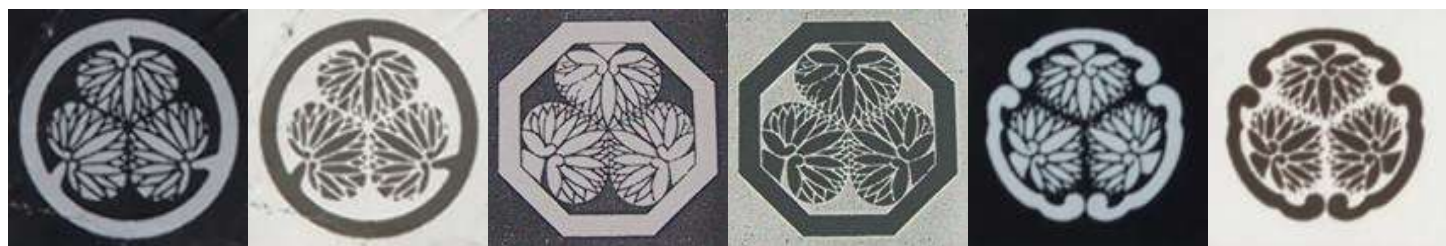
宍戸松平家御紋



守山松平家御紋

守山葵御紋

出羽松平家御紋



松江松平家御紋

上山松平家御紋

水戸徳川分家御紋



西條松平家御紋

前橋松平家御紋

津山松平家御紋



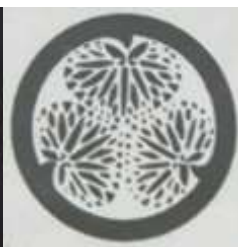
津山松平分家御紋

忍松平家御紋

能見松平分家御紋



尾張徳川分家御紋



浜田松平家御紋



府中松平家御紋



福井松平分家御紋



母里松平家御紋



明石松平家御紋



=====

徳川家康の「家紋」

<http://www.imagineflag.jp/busho/ieyasu/kamon/index.html>

家康の家紋は「三つ葉葵」、水戸黄門でおなじみの紋だ。

葵という植物の葉っぱをモチーフにした紋。

賀茂祭で用いられた葵は、神聖な植物として扱われてきた。

家康がこの紋を徳川家の家紋にしたのもうなずける。

もとは上賀茂神社の神紋であった葵を家紋にしたのは、家康が新田源氏の流れを汲む加茂神社の氏子として武家源流の威厳を証したかったからだといわれている。

家康が使用するようになってから、葵の紋は厳格な紋として厳重に使用が制限されるようになった。

徳川にまつわる「紋」

水戸黄門に登場するあの有名な紋は、言わずと知れた徳川家康の象徴「三つ葉葵」。

三つ葉葵が徳川家の紋として使用されるまで、その原型ともなった紋から徳川家の出身や歴史を紐解く。



〔二葉葵—ふたばあおい〕

植物の「フタバアオイ」をモチーフにした紋で、徳川家が使用した「三つ葉葵」の原型。

「フタバアオイ」の葉は二つで、二葉葵はこれをモチーフにしている。

二葉葵は賀茂氏の象徴で、葵紋は上賀茂神社の神紋として使用されていた。

賀茂明神信仰にゆかりの深い植物を図案化して作られた家紋が「二葉葵」だ。

ちなみに植物の「フタバアオイ」の別名を「カモアオイ」とも言い、賀茂祭には必ずこのフタバアオイを用いたことからこの祭の別名を「二葉祭」とも言う。

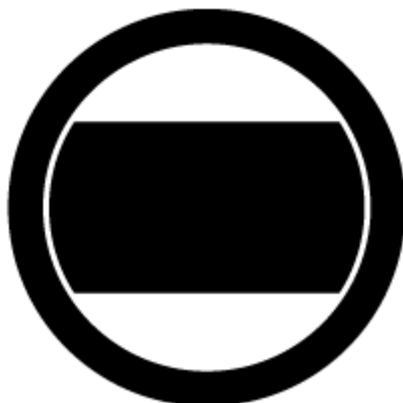


〔一つ引両—ひとつひきりょう〕

徳川の先祖と言われている新田家の家紋。竹谷松平家が使用していたことから現在の愛知県蒲郡市の市章にも採用されている。「竹谷松平家」だけが使用していたと言われている。以前から葵の御紋を使ってきた家臣に

「殿は新田源氏なのだから、大中黒を使った方がいいのではないか」と言われ、葵紋の使用を許可したとの話が残されている。

この話から、大中黒の紋を使うのをためらったとされており、この紋はなかば封印状態であったという説もあるが、松平氏に婿入りしたためにあえて新田の家紋を使わなかったのであろうとも言われている。



〔大中黒—おおなかぐろ〕

一つ引両の変形。

一つ引両の紋を持つ新田氏が、二つ引両の足利に敗れた際に「一匹の竜である新田は二匹の竜の足利に挟み撃ちにされて敗れた」という俗説を嫌って、中央の線を太くして出来たのが「大中黒」の紋であるとされている。



[三つ葉葵—みつばあおい]

二葉葵の変形紋。「丸に三つ葵」とも言う。俗に言う「徳川葵」。

徳川御三家では同じ「丸に三つ葵」を使用しているが、葉脈や芯の数など、細部に微妙な違いが見られる。

植物のフタバアオイには三つ葉のものは非常にまれで、三つ葉葵は架空のもの。

上賀茂神社の神紋であった葵を正式な家紋としたことから、上賀茂神社の出身であったと言われる。

家康は威厳を知らしめるために、三つ葉葵に限らず「葵」を使用した紋の他家での使用を厳しく禁じた。

=====

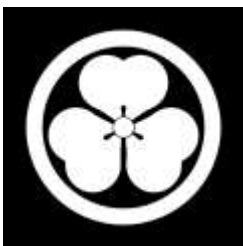
<https://ja.wikipedia.org/wiki/%E4%B8%89%E3%81%A4%E8%91%89%E8%91%B5>

。



•

[1]徳川葵(江戸初期)
徳川家康から後3代家光までが使用した図案



•

[2]酢漿草紋
「丸に酢漿草」



[3]徳川葵
尾州三つ葵や水戸三つ葵に近い図案



[4]徳川葵(江戸後期)
13 本芯の葉の図案



[5]水戸三つ葵の例
(水戸徳川家)



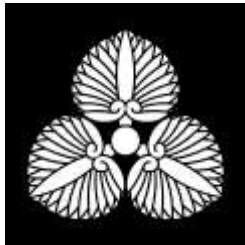
[6]尾州三つ葵の例
(尾張徳川家)



[7]会津葵



〔8〕丸に三つ裏葵



〔9〕河骨紋の「三つ河骨」